



末田まさひこ 市政ニュース

No.27 2012.5.
発行：日本共産党
倉敷市議会議員団
倉敷市西中新田 640
TEL086-426-3767

庶民大増税に反対し、憲法を守りぬきます。

日本共産党倉敷市議会議員 末田 正彦 sueda@mx7.kct.ne.jp TEL086-470-0662 FAX086-470-0668

倉敷市長選挙を戦った大きな成果

保育園 2園新設へ

5月14日開催の倉敷市議会保健福祉委員会で、平成25年度に保育園を2園新設する方針が示されました。旧連島北幼稚園の活用と倉敷地区に一カ所の設置です。先に行われた倉敷市長選挙で、「私たちの倉敷市政をつくる会」の矢引亮介氏が、保育園の新設を強く訴えていました。

2月議会では、新設に後ろ向き

2月定例会市議会で日本共産党市議団は、保育園の待機児・保留児対策を求めて質問しました。「入園児数は毎年ふえ続けている。しかし、保育園の数はあまりふえておらず、入園できない待機児や保留児がふえている。定員を上回って受け入れるのも限界があり、保育園の増設、新設が喫緊の課題」と保育園の増設、新設を求めました。

倉敷市は、「公立幼稚園の空き教室を活用する。既存の公共施設を活用する」と答え、保育園の増設、新設については後ろ向きの姿勢でした。

ところが、4月の市長選 市長の公約には「新設」の文字が…

市長の選挙公約には、「保育園の新設で、待機児ゼロを目指します」と掲げられ、そしてこの度、2園の新設が示されたわけです。(裏面へ続く…)

フォト日誌



2月24日 児島支所長に小田川洪水対策で申し入れ



3月4日 児島学区子ども会歓送迎レクリエーション大会

無料生活相談：毎月第1, 第3水曜日(公務等で日程変更の場合あり) 9:30~12:00 日本共産党児島後援会事務所にてお気軽にご連絡ください。TEL086-470-0662

選挙で敗れはしたが、 公約実現へ、一歩前進！

日本共産党市議団の議会での質問、さらに、矢引亮介氏が、市長選挙で保育園の新設を堂々と訴えたことが、倉敷市の政策決定に大きな影響を与えたことは間違いありません。

また、「子どもの医療費は中学校卒業まで無料に」「幼稚園、保育園の耐震化の実施を」の要求に対しても、「医療費などの公費負担を拡大する」「耐震化を実施する」など、市長も公約として取り入れざるを得なくなりました。

建物の耐震、低すぎる市長の認識

「保育園、幼稚園は1階、2階で低層だから、 比較的安全性が高い」(2月議会答弁)

「社会福祉施設の耐震化率は全国最低」との報道を受けての議会答弁です。市内の公立幼稚園、保育園で、震度6～7程度の地震で倒壊・崩壊の危険性が高い園(国基準)は次のとおりです。

中島幼稚園西園舎、富田幼稚園、葦高幼稚園、
琴浦東幼稚園西園舎、万寿東幼稚園、倉敷東幼
稚園、連島西浦幼稚園1階部分、琴浦西保育園

保育園・幼稚園の耐震化、強く求める

2月議会で日本共産党市議団は、市長の認識の甘さを指摘し、耐震化事業の実施を求めました。

東日本大震災ボランティアに 行ってきました

5月2日～6日 岩手県遠野市

5月2日～6日の連休を利用して、総勢20人でバスを1台チャーターし、岩手県遠野市を拠点にしての震災ボランティアに参加しました。



私にとっては、昨年5月に初めて訪れた時から数えて5度目の岩手県入りとなりました。現地では、NPO 遠野まごころネットのコーディネーターによる行動になります。

実働2日間の日程ではありましたが、1日目は、雨降りのため現地視察となり、陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町、宮古市、田老町とバスを走らせました。地域によって幾分かの違いはあるにせよ、大きな瓦礫の撤去は進んではいますが、復旧・復興はまだまだこれから、という状態です。2日目は、釜石市箱崎町での瓦礫撤去作業です。ガラス片、割れた瓦など、土を少し掘り返すとどっさり出てきます。

5日の箱崎町は丁度お祭りでした。山車の引き手が足りないということで、ボランティアに要請があり、倉敷隊が引き受けることに。最後に復活した勇壮な舞「箱崎虎舞」を私たちに舞ってくれました。



復活した「箱崎虎舞」、復興への第一歩に感じられました。昨年5月、一緒にボランティアに参加し、そのまま遠野市に残り活動している息子にも会い、元気になっている様子に少し安心したところです。



3月24日 倉敷市立柳田保育園卒園式



5月1日 第83回倉敷地域メーデー集会